

感染力の強いコロナ感染拡大が止みません。中央区と隣接の病院・介護関係事業所で陽性者多数発生中。「風邪みたいなもん」「かかってもしゃあ軽症？」という風潮を医療介護関係者は払拭して、感染予防を引き続き遵守し、あらゆる手立てで事業継続し、地域の要援護者を守りましょう。陽性者発生したら速やかに関係者に連絡し、拡大防止を!



介護関係者にも
N95 マスク
緊急配布

コロナ拡大の中で医療関係者には感染防護グッズ(PPE)の配布が進み、配備されて来ましたが、介護関係者には、陽性者対応事業所のみでの支給であったり、特に小規模事業所では標準備蓄にはなっていない状況でした。しかし濃厚接触者・陽性者対応を余儀なくされた時の備えに、N95 マスクは今こそ必要と関係団体から寄付分入手しました。ぜひ活用していただきたく地域包括支援センターと協力して緊急配布します。

配布日 2月10日(木) ~なくなるまで

配布場所 : 中央区2ヶ所の地域包括(もも・北部)

各事業所 40~60枚程度

対象 : 中央区の各連絡会加入事業所【居宅・通所・訪問介護・訪問看護】



N95 マスクの付け方と外し方

(BYD N95 マスク)

医療非常事態宣言

- **大規模な感染拡大が継続中** (週平均約13,670件/日)
- **医療提供体制が極めて逼迫**
 - ・軽症中等症病床がほぼ満床⇒休止病床の運用を要請(2/3)
(2/7時点 利用率103.5%、運用率98.3%^(※))
 - ・重症者数^毎連日増加
(2/1時点 72名 ⇒ 2/7時点 136名^(※))^(※)コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数21人を除く
⇒医療機関に対し、フェーズ4(非常事態)に移行要請(2/7)
(一般医療を一部制限の上(不急の予定入院・手術の延期)患者受入体制を確保)
 - ・一般救急搬送困難事案が依然、増加
⇒患者受入れの協力を要請(1/20)

寒くても工夫して換気を!

寒さで暖房中、寒気が不十分に!
○衣類の調整で自然換気
○換気扇と少しの隙間利用で換気など、工夫して! 飛沫・空気感染予防の基本です。



○コロナ禍の中でも意思決定支援ができるだけ行えるよう

入院患者・施設への面会は原則禁止がほとんどですが、必要な短時間面会

・オンライン面談もされています。活用しましょう。

入退院支援・カンファレンスがしにくい際の情報共有の工夫など諦めないで相談を

コロナ陽性者訪問に関する診療報酬・介護事業所への公的支援・検査など通達が更新されています。充分確認を!

<中央区在宅医療・介護連携相談支援室> HP: [随時更新・アクセスどうぞ](#)

ikairenkei@osaka-minami-med.or.jp

TEL 6252-0252 FAX6211-7523

(担当: 田中・上杉・榮木・堤端・山内)